

令和6年度第2回座間市地下水保全連絡協議会 会議録

- 1 日 時 令和6年11月27日（水）10：00～
- 2 場 所 市役所5-4会議室
- 3 出席者 委 員 西海会長、山内副会長、飯島委員、坪田委員、西委員、杉浦委員、
加賀原委員
事務局 暮らし安全部長、生活安全課長、副主幹兼環境保全係長、主任、
主事
- 4 公開の可否 公開 一部公開 非公開
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 題
 - (1) 令和6年度座間市地下水保全基本計画改定業務委託及び座間市地下水総合調査事業委託－中間報告－について
 - (2) 地下水保全啓発DVDの改訂について
 - (3) 地下水・湧水中の有害物質分析及びダイオキシン類実態調査委託について
 - (4) 有機フッ素化合物分析について
 - (5) その他
- 7 配布資料
 - 資料1 令和6年度座間市地下水保全基本計画改定業務委託及び座間市地下水総合調査事業委託－中間報告－
 - 資料2 アンケート回答集計（市民）
 - 資料3 アンケート回答集計（事業者）
 - 資料4 座間市地下水保全啓発DVD映像撮影および製作業務委託 比較表
 - 資料5 令和7年度地下水・湧水中の有害物質分析及びダイオキシン類実態調査委託について
 - 資料6 有機フッ素化合物分析 9月調査の結果について
- 8 議 事
 - (1) 令和6年度座間市地下水保全基本計画改定業務委託及び座間市地下水総合調査事業委託－中間報告－について
 - ① 事務局説明
今年度行っている座間市地下水保全基本計画の改定作業について、中間報告を行います。
なお、報告は当該事業の委託事業者から説明をします。
何か質問があれば、よろしく申し上げます。

② 質疑応答

・西海会長

地下水かん養シナリオのグラフ上にある効果が高いとされるA区域とは、具体的にどの地域でしょうか。

・事務局

こちらはまだ解析前で、イメージとなっておりますので、具体的な場所はございません。

・西海会長

わかりました。

・西委員

全般的に報告に和暦が使用されていますが、過去と比較をする際にわかりにくいと感じるので、西暦を使用してほしいです。

・事務局

承知しました。

・西委員

アンケートについて、井戸設置届ありの事業者が郵送48件中回答26件となっています。井戸を設置している事業者の方へは、地下水を利用している責任がありますので、もっと回答をしていただくよう促す必要があるかと思いますがどうでしょうか。

・事務局

アンケートですので、該当事業者に回答をしなければいけないとは言えませんが、次回に向けて検討いたします。

・坪田委員

LINEアンケートで市民の方からたくさんの回答をいただいていると思いますが、内容の中で雨水浸透ます関連の回答が報告に反映されるのはわかりましたが、他にも活用できる項目はあるのでしょうか。

・事務局

はい。例えば地下水の条例や計画の認知率を年代別や性別、地域別で集計することが出来

ましたので、認知率が低いところを補うような広報・啓発活動が出来るかと思われま

また、地下水に関することで不安に思っている事という項目で、水質のことが多く挙げられていました。現在の計画は水質に関するページ数があまり多くないので、改定後の計画には御意見を反映することが出来ると思います。

・坪田委員

わかりました。

(2) 地下水保全啓発DVDの改訂について

① 事務局説明

前回の協議会までに各委員からいただきました御意見をもとに2つのプランを用意しました。

プランAは、価格重視の最低限の構成です。内容は現在のDVDの内容に沿った形のままで、古い情報となった部分だけ更新する想定です。

プランBは内容について刷新できるだけでなく、映像などについても撮り直しをすることを想定しています。

前回もご説明したとおり、DVDの改訂にあたり地下水保全対策基金を活用させていただきたいと考えており、プランBにした場合は予算の都合により最低でも令和8年度以降に作成することになります。

来年度の予算について決定しなければならない時期でもありますので、本日は委員の皆さまに御意見をいただき、事業の進め方について御意見をうかがいたいと考えております。

② 質疑応答

・西海会長

説明ありがとうございます。

以前の協議会で杉浦委員から、改訂するには費用もかかるのでその費用をかけて改訂をする必要があるかどうかを検討すべきという御意見をいただきました。

まず、この点について皆さんで議論したいと思います。

・西委員

プランAかプランBのどちらか選択をする前に、まず今のタイミングで改訂をするかしないかを話し合うわけですね。

・西海会長

はい、その通りです。

・飯島委員

私は延期をした方が良いと考えます。

議題1のアンケート調査でもあったように水質、特に有機フッ素化合物について不安を感じている市民の方が多くいらっしゃいます。

また、費用対効果を考えると市内の小学3・4年生は約2,000人ほどなので、高い費用を掛けてDVDを改訂しても需要があまりないと思います。

そういったことから一度検討をした方が良いと思います。

・西海会長

ありがとうございました。

活用の場は、子供たち以外にも市民団体などがあると思いますが、費用対効果を出して検討するのは良い案だと思いました。

・坪田委員

私としては、改訂するかしないかという、DVDありきの考えではないと思っています。

議題1のLINEアンケート調査でも、市民の地下水についてのさまざまな認知度が10代～40代の方は低いと感じました。多くの方に地下水に関心を持ってもらうには、どのような媒体が良いのかを検討すべきだと思います。

先日の広報ざままで水道事業70周年の特集ページが組まれていました。このように市民の皆さまにたくさん接触していただく機会を作ることも重要だと思いました。

この特集の中に座間の地下水というコーナーもあるのですが、QRコードが記載されているなど工夫も見られますが、リンク先が少し堅いページだったりもします。

このリンク先を例えば湧水ざまマップのページにするなど、一つ一つのコンテンツにも既に良いものがありますので、これらを出来るだけ多くの方に見てもらうには何が必要かというアプローチの仕方、基金の使い道を考えるべきだと思います。

市民の皆さまは、地下水について関心はあると思っていますので、例えば8月1日の水の日には水道部署や教育部署と連携してイベントを行うなど、市民の目につくような啓発が必要かと思っています。

・西海会長

そうしますと、啓発活動を考えていくべきではないかということですね。私も協議会の委員になるまでは、DVDの存在は知りませんでした。

・西委員

私も坪田委員の意見に賛成です。

ちなみに、この湧水ざまップはいただけるのでしょうか。

・事務局

3, 000部ありますので、希望があればお渡ししています。

・西委員

わかりました。私は自治会の役員をやっておりますので、近隣の方にこういった物をお渡ししていきたいです。

やはり市民の皆さま、座間と言えば「水」と答えられますし、多少の関心はあると思っています。

座間に転入されてくる若い方にも、湧水ざまップのような媒体をお配りすれば、興味を持ってくれると思っています。

また、DVDのような時間を束縛するものは、自治会で観るのにはハードルが高いのですが、湧水ざまップのようなものであれば、好きな時間に読むことが出来るので啓発しやすいですし、拡大して掲示板に貼り出すことも出来ます。

DVDの改訂については、急いで実施する必要はないと思いますので、検討を重ねていければと思います。

・西海会長

自治会に配って回覧するのは良い案だと思います。

・事務局

自治会回覧についてですが、全自治会に用意するとなると約1, 000部必要になってきますから方法については検討していきます。

・西委員

全自治体に回覧をすべきというわけではなく、欲しいという申し出があった自治会にはお配りできるのでしょうか。

・事務局

それは、可能です。

・西委員

わかりました。湧水ざまップの改訂については、費用はどうなっていましたか。

・事務局

こちらについても基金を活用しています。

改訂と印刷3,000部で約15万円となっております。

来年度事業の予算については既に動き出してしまっているもので、増刷するとなると早くて再来年度となります。

湧水ざまップはとても人気なので、大事に使っていきたいと考えています。

また、ホームページにも掲載しているので、御自身で印刷をしていただく等、御紹介にも工夫が必要と考えています。

・西海会長

ホームページでも見る事が出来ますが、紙の方が見やすいですね。

・事務局

手元の方がわかりやすいのは、ごもっともです。

・西海会長

もし、DVDの改訂をしないと、湧水ざまップの増刷に基金を充てる事が出来ますか。

・事務局

はい、もちろん充てる事は出来ますが、本協議会で増刷について決を採った上で予算計上するという流れになります。

今回の議題はDVDの改訂についてなので、そこについてまず決を採っていただいて、そのあとに啓発活動について皆さまで議論をしていただければと思います。

・山内副会長

DVDを拝見しましたが、地下水のしくみなどとてもわかりやすく、子供たち向けにはとても良い媒体だと思います。

先ほど小学3・4年生の費用対効果という話がありましたが、例えばこれを10年使えばその効果は10倍になりますので、そこはあまり気にすることではないと思っています。

また、市内では子供のころから地下水の重要性について学ぶ機会が多く、地下水の重要性

について理解をして成長することによって、大人になっても水を大事に扱っている方が多いという印象もあります。

しかし、DVDとなるとなかなか一般市民に見てもらうにはハードルが高いと思います。

DVDにこだわりませんが、市が市民向けの啓発アイテムを持っているのは良いことだと思いますが、費用はなかなか高額ではあるので、少し時間をかけて啓発アイテムの選定を検討すべきかと思います。

・杉浦委員

現在のDVDは情報が古いので、いずれどこかで作り直す必要はあると思っています。

ただし、水質等の状況も変化をしているところだと思いますので、改訂は延期をして、改訂すべきタイミングまで基金を貯めていければと思います。

また、物価が上がっていますので、改訂すべきタイミングでの費用もわかりませんので、そういった意味でも基金を貯めていくべきと感じます。

・加賀原委員

前回までの議論に参加できていないので、しっかりとした意見が言えるかわかりませんが、皆さまの意見を聞くと今は改訂の必要はないのかなと感じます。

ただ、DVDの内容を拝見すると、「〇〇小学校の近くで」などの表現がされていて、子供たちにとってわかりやすい作りになっていて、とても良い中身だと感じました。

見た目の映像は古いと感じたので、そこが現代の子供にとっては見づらさを感じる点だとは思いますが、内容に訂正があるところは貸し出すときに訂正をし、今のDVDを使い続けても良いと思います。

また、先ほども話がありましたが、市内で子供の頃から地下水や湧水の重要性を学ぶことは、記憶に残りやすいと思うので大事なことだと思います。

今後の方向性については、まだ十分検討する必要があるとは思いますが、長いスパンで活用が出来るアイテムがあれば良いと思います。

・事務局

貴重な御意見ありがとうございます。

このDVDですが、小学校の授業に出向いて啓発活動を行っているほかに、大人の方の生涯学習活動などから依頼を受けて出前講座を行うということも多々ありますので、ターゲットとしては非常に広がってきていると感じています。

そういった経緯もありましたので、今回は内容の改訂について提案をさせていただいたところでした。

しかしながら、「その他の媒体も活用すべき」や「有機フッ素化合物等の方針が定まっ
てから作成すべき」等、さまざまな御意見をいただくことが出来ました。

イベント等のアクションとしては、毎年10月に遊水池を巡る湧水ツアーというものを企
画しています。こちらは、募集後にすぐ定員に達してしまうほど人気があります。アンケ
ートを取ってもかなり満足度が高いものです。

また、ふるさとまつりでは課としてブースを出しております。今年は地下水クイズを企画
しましたが、約300～400人ほど御来店くださいました。

このように市民の皆さまは地下水に興味のある方がたくさんいらっしゃいますので、イベ
ントについてはこれまで以上に充実させる必要があると感じています。

一方で、DVDについてもアニメーション映像になっているので、子供が興味を持ちやす
いもので、必要性を感じています。

DVDを令和7年度に改訂をするためには今回の協議会で決めきる必要がありましたが、
それは難しそうだと感じています。しかし、改訂の必要なしと判断することも今回の協議会
では難しいと思いますので、ひとまず令和7年度の改訂は諦め、改訂については今後の協議
会で必要に応じて再度検討していくということでどうでしょうか。

・西海会長

それで良いと思います。

(3) 地下水・湧水中の有害物質分析及びダイオキシン類実態調査委託について

① 事務局説明

本事業については、毎年、地下水保全対策基金を活用させていただき実施をしています。

今年度の本事業の経費については、昨年度の第2回地下水保全連絡協議会でご承認いた
だきましたので、地下水保全対策基金を活用し、実施をする予定で準備を進めております。

令和7年度の経費については、2社から見積書の提供を受けており、現時点で要する見込
額は1,194,600円となっております。

令和7年度も今年度と同様に、経費について地下水保全対策基金を活用させていただき
たいと考えております。本件についてご意見等ございましたらお願いいたします。

② 質疑応答

・山内副会長

この内容は基金を活用しなければならないものなのではないでしょうか。市の財源から出すのでは
いけないのでしょうか。

・事務局

はい、元々は市の一般会計の予算の中でこの事業を行っていました。しかし、財政状況等から出来る限り基金等特別な歳入がある場合は、活用してほしいという財政部署からの話を受けて、昨年度からこの事業については、基金を活用しているところです。

・西海会長

結果については、水道部署と共有しているのでしょうか。

・事務局

今回は欠席ですが、協議会委員に水道所管課長を委嘱しておりますので、協議会内でも共有が来ています。

・山内副会長

水道部署と調査についてしっかり共有しないと、調査が重複してしまうのではないのでしょうか。

・事務局

水道部署は水源の調査をしています。また水道水の調査と、我々が行っている市内全域の地下水調査とは異なるものになります。

・西委員

このあとの議題かと思いますが、環境部署で行っている有機フッ素化合物の調査は飲み水の調査とは関係ないのでしょうか。

・事務局

はい、環境部署では水源の調査は行っておりません。水源の調査は水道部署で行っていません。

(4) 有機フッ素化合物分析について

① 事務局説明

有機フッ素化合物分析について、9月に地下水調査と排水路調査を行いましたので、その結果についてご報告します。

まず、9月9日に採水した地下水の結果は、PFOS 及び PFOA の合算値が、相模が丘の井戸で 34ng/L、ひばりが丘の井戸で 21ng/L、入谷東の井戸で 0.4ng/L、西栗原の井戸で 65ng/L、

入谷西の井戸で 18ng/L、入谷西の湧水で 47ng/L となり、西栗原の 1 地点で暫定目標値を超過しました。

なお、この地点は昨年度超過したところと同一地点です。

つづいて、9月6日に採水した排水路の結果は、PFOS 及び PFOA の合算値が1つ目の地点で 29ng/L、2つ目の地点で 150ng/L となり、1 地点で暫定目標値を超過しました。

なお、この地点は昨年度超過したところと同一地点です。

地下水に関しては、今年度の2回目の調査は、1月頃に再度、同6地点で調査予定です。

来年度の調査については、今回超過した井戸1地点、その他市内全域の分布状況を把握するため5地点、計6地点で年2回調査を行う予定です。

排水路の来年度調査については、今年度と同じ2地点で年1回の調査を行う予定です。

報告については以上です。

② 質疑応答

・加賀原委員

暫定目標値を超えた場合は、どのような対応になるのでしょうか。

・事務局

まず、事業所の井戸をお借りして調査した場合は、御協力いただいた事業所に報告をします。

また、調査結果については、ホームページに公開しています。

なお、暫定目標値を超えた際には、把握している近隣の井戸所有者に報告と、超過地点での継続調査を行います。

・西委員

排水路で暫定目標値の3倍の値が出ているのですが、こちらはどうでしょうか。

・事務局

こちらは有識者から御意見をいただき、来年度も継続して調査を行うこととなっています。

・西委員

わかりました。

・西海会長

報告ありがとうございました。